

メーキャップ情況 (敬称略)

5月31日(月) 和歌山北R.C. 岩橋 五郎、内畑 瑛造、角谷 芳伸、岸裏 廣澄、西本 亨、堀岡 忠男
 6月2日(水) 和歌山東南R.C. 角谷 芳伸、瀧川 嘉彦 / 6月4日(金) 和歌山中R.C. 角谷 芳伸、山野 武彦



ここにこ箱

ありがとうございました

- 小倉 正義さん 卓話の御礼をニコニコに頂戴しました。
 三木三恵子さん 先週卓話させて頂いてありがとうございました。帰って封筒をあけてみたらお金が入っていたので驚きました。ロータリーの活動の為に御用下さい。
 村田 昌之さん 家内ももうすぐラビアンローズの世界です。誕生日のお花に感謝して。
 村田 昌之さん 前回のI.D.M.の残金です。
 玉置 博康さん 県高野連からの旅費です。
 島 公造さん 小倉さん、本日の卓話有難うございます。
 田原 久一さん 先日札幌に転勤された前会員東急インの加藤さんと久々に交友をあためました。楽しかったです。札幌に泊まるなら東急ですよ。感謝。
 岸裏 廣澄さん 小倉さん本日の卓話楽しみにしています。
 岸裏 廣澄さん 家内の誕生日にきれいなお花をありがとうございました。
 糟谷 元春さん 小倉専務お忙しい中無理を言いました。卓話よろしく願います。
 樫畑 友洋さん 小倉専務、本日はありがとうございました。
 谷口 文利さん 小倉様宜しくお願いします。
 谷口 文利さん 家内にきれいな花を頂きました。
 野上 泰造さん 小倉様卓話よろしく願います。
 赤井 雅哉さん 瀧川君のかわりにがんばります。
 阪神タイガース応援団一同
 小倉正義さん、本日の卓話よろしく願います。

【本日の累計 72,064円(計12名 16件)お誕生日お祝い 635,000円 皆出席 185,000円 その他 2,430,845円) 累計額 3,250,845円】

本日の例会 6月10日(木)

- 卓話「実況マイクのひとりごと」
フリーアナウンサー 加百 正志さん
- 皆出席表彰
中山 恒夫さん 1年皆出席 通算14年
- ピアノ演奏
The Beginning (吉川慶) 中井 利枝さん
大切 (FUNKY MONKEY BABYS)

前回の例会 6月3日(木)

- 卓話「農商工連携への取組について」
和歌山商工会議所 専務理事 小倉 正義さん
- ロータリーソング
村田 昌之 ソング副委員長
「奉仕の理想」
- 出席報告
岸裏 廣澄 出席委員長
会員数51名(内出席規定適用免除会員9名)

6月3日(本 日)	35名	83.3%
5月20日(メーキャップ後)	38名	90.5%

次回の例会 6月17日(木)

- 卓話「ガバナー補佐の役割」
次年度ガバナー補佐 松田 洪毅さん

市内ロータリークラブ情報	クラブ	日 時	内 容
	和歌山城南R.C.	6月10日(木)	卓話「地区米山記念奨学会委員長を終えるにあたって」浦口 英尚会員
	和歌山南R.C.	6月11日(金)	卓話「一年を振り返り」瀧本 幹之会長
	和歌山中R.C.	6月11日(金)	卓話「2年間のニューヨーク体験談」和歌山市役所国際交流課 事務副主査 坂東 信哉さん
	和歌山北R.C.	6月14日(月)	クラブフォーラム「本年度活動報告」
	和歌山アゼリアR.C.	6月14日(月)	卓話「看板屋です!」大野 治朗会員
	和歌山R.C.	6月15日(火)	卓話 和歌山県高等学校野球連盟 前会長 田井 伸幸さん
	和歌山西R.C.	6月16日(水)	休会
	和歌山東南R.C.	6月16日(水)	年間活動報告①

国際ロータリー第2640地区 例会場/ルミエール華月殿 和歌山市屋形町2-10 TEL (073) 424-9392 例会日 木曜日 12時30分
 和歌山東ロータリークラブ 事務局/〒640-8142 和歌山市三番丁6関西西電ビル5F TEL (073)432-4343・FAX (073)432-4845
 創立/1959年2月23日 会報・広報委員会 嶋 弘伸 笹島 良雄 角谷 芳伸 武田 慎介 上中 崇司(今週担当:上中 崇司)



2009~2010年度 国際ロータリーのテーマ

「ロータリーの未来はあなたの手の中に」

2009~2010年度 和歌山東ロータリーのテーマ

「チャレンジ・・・輝く未来に！」

国際ロータリー第2640地区

和歌山東ロータリークラブ

URL: http://www.werc.jp
 E-mail: info@werc.jp

2010年 6月10日(木) 週報 / VOL.51 No.43 (通巻2453)

会長報告

谷口 文利 会長



6月はロータリーの「親睦活動月間」で御座います。村上ガバナーは今月の月信で、「親睦を重ねて縁づくりを進める」これはロータリー活動の大きな目標です。“手に手つないで”親睦の輪を拡げていけば、武力や兵器がなくとも“世界平和”の実現は可能ですし、それがロータリーの目指す到着点なのです。と書かれています。遠い道程ではありますが、正しく確実な方法だと私は思います。又村上ガバナーはロータリー親睦活動の本丸は毎週開かれる例会であり、又各種奉仕活動の場である。参加する事に意義があり、多くの実践活動に参加して友情を確かめ合うことが必要であり、その中から本当の親睦がはかられる。とも書かれています。クラブの活動に積極的に参加して頂き、そしてお互いの友情を深め、ロータリーを存分に楽しんで頂きたく宜しくお願いします。

昨日、鳩山首相が大方の予想通り辞任しました。去年9月16日に第93代首相として、有権者が民主党に「政治の革新」を期待し、高支持率でスタートを切りましたが、「マニフェスト無視」、「政治とカネ」そして「基地問題」等で迷走に次ぐ迷走で有権者を大いに裏切り失望させ、支持率の急落を受け又身内からも参議院選挙を戦えないと見放され辞任しました。「友愛社会の構築」を掲げ、友愛政治で国民が安心して、心豊かに暮らせる社会の実現を目指すとの理念の下、国民は希望を持ちましたが、現実には国民を忘れ、自公政権時代の政策を見直すことに躍起となった結果だと思います。党利党略から脱却し、国民目線で政権を運営し、そして国内外でも信頼され、又此の国を安心して任せられる首相を国民は願っています。民主党にも素晴らしい人材がいます。次の首相には長期政権を担え、リーダーシップを発揮できる人になって欲しいと思います。又私の任期も後一ヶ月となりました。残り、会員の皆さんに見放され辞任に追い込まれないように、気を引き締め一所懸命に職務を全うしたいと思いますのでどうか宜しくお願いします。

幹事報告

野上 泰造 幹事



皆様、こんにちは。幹事報告を申し上げます。
 米山功労賞を受賞の方々には、おめでとうございます。今後も宜しくお願い致します。又我がクラブにも35回目の米山功労クラブとしての感謝状が届いております。

JCNEWS.....回覧
 カンボジアからスナードイクマエ孤児院の写真展が神戸で開催される旨のメールが届いております。.....回覧
 和歌山北ロータリークラブは、昨年創立30周年を迎えられましたが、この度「30周年記念誌(DVD)」が出来上がった旨の報告.....回覧
 皆様のお手元に、『生姜丸しぼり』をお届けしておりますが、糟谷会員からのプレゼントです。有り難う御座います。本日、卓話をして戴く商工会議所の小倉専務理事からも、後程『生姜丸しぼり』の案内があるものと思います。
 例会終了後、「和光院」へ慰問に行きます。「和光院」への寄贈品を提供して戴いた皆様には、感謝致します。

卓話

農商工連携への取組について

和歌山商工会議所 専務理事 小倉 正義さん



商工会議所 経営改善普及事業
職員25名 平成元年当時から十数名減
事業所14,000人の商工労働者
会員数約3,800事業所
県下42,000
約33%が和歌山市内

それだけに経済の発展に果たす和歌山商工会議所の果たす役割は大きいと感じています。

本日は、本来の会議所事業と離れて農商工連携についてお話をさせていただきます。

そもそも国で2007年農林漁業者と商工業者の連携いわゆる農商工連携により地域経済の再生を図るという施策を打ち出され2008年に『農商工連携促進法』が制定されました。

こういった中で平成8年8月に当商工会議所、和歌山市農業委員会、JA和歌山と3者で協定。

「何か和歌山ブランドを作って全国に発信していこう」それが地域の活性化と和歌山の売り出しになるからということですが、私の本音は何となく和歌山商工会議所を売り出したいという思いもありました。

何回も会議を重ねる中で和歌山での農産物の特産品は何かと討論した中で、生姜、いちじく、柿、みかん等たくさんあると思い、初めは遊び心でわいわいがやがやしているうちにJAは試験的に野菜を乾燥して販売できないか研究しているとの話で一度いちじくを乾燥して使えないかという話が持ち上がりまして、うちの会員である「一寸法師」の北川さんところに持ちかけ色々試行錯誤しました。

初めはパウンドケーキを作り色々な場所で販売と試食をしてもらって、東京の有楽町駅前で開催した物産でも皆様に試食してもらいましたが値段が高く、また、いちじくがケーキの下の方に固まるということで商品化出来ませんでした。

そこで、今はやりの「ロールケーキ」の試作に取り組みこれが見事に成功しました。

冷凍のロールケーキで販売した時から3日間の賞味期限ということで製品は冷凍中は賞味期限なしということでストックができるという最大のメリットがありました。

ここで農商工連携の第一号「ロールケーキ」が完成しました。

この大ヒットした理由ですが、後ほどのジンジャーエールもそうですがマスコミの力が本当に大きいと感じました。会議所のあらゆる媒体を使いPRに努めました。

大きくはJALの「雑誌るるぶ」にも取れ上げられ、又伊丹空港での販売等につながり、また、大手百貨店も興味を示して頂いております。

また、全国菓子工学組合の雑誌にも取り上げられました。乾燥いちじくは南高梅と同じくひよっとすれば全国ブランド

になるかもしれないという期待をよせているところです。

悲しいかな、昨年12月に製品化して今年2月には乾燥いちじくがなくなりまして製品がストップしており、今年の一いちじくができるのを待っているところです。

第二号のジンジャーエールですが、本日皆様方の前にございますが糟谷さんを買って頂きましたが、生しょうがの生産量は全国第2位で、30%が和歌山市布引、小豆島、湊で生産されております。(36ha、2500t)

今までは漬物、寿司のガリ等、しょうがそのものしか利用していなかった。

生しょうがクッキー、しょうがしょうゆ、ジンジャーエールなんかどうかなあという中でジンジャーエールを作ってみようということになり、県の農業試験場に試作依頼を行いました。ジンジャーエールというのは単にしょうが汁と炭酸水を混ぜただけです。要は味だけです。

協議会のメンバーとあらゆるジンジャーエールを飲みました。スナックでもジンジャーエールを飲んだのですが、大半ほぼ100%はしょうがの人工香料で作られていたのにはびっくりしました。

東京での試飲会ではジンジャーエールってこんな味がするんですね、とも言われました。

我々が、意を強くしたのは本物を求める大人をターゲットにしたら売れるという信念で行こうということになり、当所が実施している商工まつりや、JAのイベントで試飲してもらいアンケートを取り、甘い、辛いとかいろんな意見を頂いて今の味になったところです。

いよいよ本格的な製造に入ろうとした時に炭酸を詰める業者が和歌山にありません。



生姜丸絞りジンジャーエール

和歌山は、「全国2位の新生姜の産地」この資源を活用して、地域の活性化を図ろうと和歌山商工会議所を中心として開発された新商品です。当日は、糟谷会員の厚志で全会員に配られました。新生姜の実物6%入りとの事です。成功を祈るものです。

高野口のサカイキャニリングさんに相談を持ちかけ、いろいろ意見を頂きました。

賞味期限はペットボトル3ヶ月、ビンが1年ということとアルミ等にすると数百万本が1ロットにはるとということと色々な事を勘案してビンにしました。

そのビンも既成のビンで、新たに独自のビンを作ると、単価がすごく上がってくるということで既成のものにしました。

これが本物のジンジャーエールだということでどうして売れそうかを検討しました。

我々もJAも販売流通に対するノウハウがありません。また、原価や卸値また輸送コスト等を勘案した単価決定にも大変苦労しました。

当所副会頭であるオークワさんにいろいろノウハウを頂き少し高いですが、1本180円と単価を決定致しました。

そして4月8日に大々的に記者発表を致しました。朝日テレビ等、NHK等関西地区に放送して頂き、また四大紙にも大きく取り上げられました。

これがもし、JAだけの商品であればここまで取り上げられたかなあ、と思っております。

商工会議所とJAわかやまの農商工連携商品だからインパクトがあったと思います。

ラベルにも当会議所の名前が出ておりますし、全国に発信している日本商工会議所、農協新聞にも大きく取り上げられました。

様々な問題が起こってききました。

- ①自販機にいれてもらおうと交渉するとビンがわる
- ②卸業者がスナック等に販売すると大手の会社はビンを回収してくれるがこのビンは引き取って自分のところで処分しなければならぬからコストがかかるとかが指摘されました。

まだまだ改善すべき点がありますが、現状では大変好評で毎日予想以上の数量が販売されている状況です。

また思いがけない縁もございました。

私が日本商工会議所で全国の会頭・専務が出席する会議でもジンジャーエールのプレゼンを行いました。

そこで栃木県足利商工会議所会頭からうちにも和歌山に「名草」って地名があるやろ、足利にも名草という地名があり名草しょうがという名前でしょうがを作っている、その昔、名草の豪族が足利へ持ってきてしょうがを作りだして名草しょうがになったんだと聞かされ、足利でも売ってやると言ってくれ早速10ケース送りました。

今後また、足利商工会議所と当所会議所と交渉しようということにまでなりました。

私は自分が仕事ができないのは分かっておりますが、出来るだけ多くの人と接し話をお伺いし、それを今まで自身の財産としてきました。

あらゆる機会を通じ人を知るというのが本当に大事だと思っております。

当会議所の職員にもできるだけ多くの人と話をする機会を作れ「遊び心」がないと仕事はできないと、いつも言っております。

机に座っているだけが仕事ではないと言っております。

ある時、和歌山電鉄小島社長の講和をお聞きする機会がありまして社長は陽明学に造詣が深く、その中に「知行合一」という言葉があります。

意味は「いいと思ったことはすぐにやる」という意味だそうです。

前会頭の島社長も今必要だと思いついたらすぐにやらなければ遅くに出てきても意味がないんだとおっしゃっております。

我々商工会議所職員もたくさんの人との交わり、たくさん情報をとり適宜適切な会議所事業を行わなければならないと思っております。

とにかくまずは明るく元気な議論のある職場にしようと思っておりますので今後ともよろしく願いいたしまして終わらせていただきます。

また、ピーマンについてもアイデアを頂きたいと思っております。

米山功労者表彰



おめでとうございます!

例会場に関するアンケート結果

		ダイワロイネットに移転する事に	
会員	50人	賛成	14人
回答	45人	反対	10人
		どちらでも良い	21人
賛成理由（複数回答あり）		反対理由（複数回答あり）	
食事が旨い	7人	駐車場が不便	6人
新会場で心機一転	2人	事務局から遠くなる	1人
華月殿のサービスの質が低い	2人	駐車場代が有料	1人
例会場が見劣り、新会員の勧誘に不利	5人	例会出席に便利が悪い	4人
景観、雰囲気が良い	3人		